

令和2年度 福島県立船引高等学校 学校経営・運営ビジョン

校 訓

自律

校 章



田村市の田の字を45°回転させ、勉学を表すペンを四方に配置したデザイン。

本校は、田村市唯一の高校として地域から支えられ、今年で創立 72 年目を迎えました。校訓や校章に込められた思いやこれまでの伝統をふまえ、健全で豊かな人間性を重視し、生徒一人ひとりの自己実現に向けて取り組んでおります。

今年度も生徒の力や可能性を引き出すことを重視した教育活動を展開し、キャリア指導推進校としての役割を果たしてまいります。特に、個に応じた指導の充実に努めるとともに、教育改革や入試改革の情勢をふまえた取組を通して、地域を大切にする心や地域の未来を創生する意欲を育む教育を進めてまいります。

また、生徒、保護者はもとより、「地域から信頼され、地域に必要とされる学校」となれるよう教職員一丸となって努力いたします。

校長 吉井 秀 樹

<教育活動の4つの視点>

- A 学習習慣の確立と基礎学力の定着を図り、進路希望実現に向けた学力を育成する。
- B 基本的な生活習慣の確立を図り、豊かな人間性を備えた地域に貢献できる生徒を育成する。
- C 地域と連携した教育活動を進め、キャリア教育の推進・進路指導の充実に努める。
- D 適切な情報発信に努め、信頼される学校づくりを進める。

<具体的な手立て> ●は重点目標

A 学力向上の推進

- 1 学習習慣の確立
 - 各種調査に基づく個別面談の充実
- 2 基礎学力の定着
 - 義務教育段階における学びの補完
 - 計画的な週末課題とその確認
- 3 授業の充実
 - チャイム to チャイムの徹底と自習時間の削減
 - アクティブラーニングの実践と現職研修の充実
 - 少人数指導、習熟度別指導の充実
- 4 主体的な学習態度の育成
 - 資格取得の奨励
 - ドローンを活用した科学探究

B 豊かな人間性の育成

- 1 心豊かでたくましい生徒の育成
 - 図書館機能の充実(朝の読書・ガイダンス)
 - 各種講演会の充実
- 2 生徒会活動、課外活動の活性化
 - 18歳成人を見通した社会性の育成
 - 部活動参加率の向上
- 3 実効性ある適応推進委員会
 - 学校不適応の予防
 - いじめの未然防止と早期対応
- 4 「当たり前力」の育成
 - 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底
 - あらゆる教育活動を通じた挨拶指導

C キャリア教育推進と進路指導

- 1 健全な職業観と地域貢献意識の醸成
 - 田村市版デュアルシステムの推進
 - 総合的な探究(学習)の時間の充実
- 2 進路希望 100% 実現
 - 進路の手引き「鵬翼」の活用
 - ガイダンスの充実(講演会・見学会)
 - 保護者と連携した指導や個別面談の充実
 - 就職希望者に対する早期離職対策
 - 課外や個別指導(面接・添削)の充実
- 3 新入試への対応(総合選抜・学校推薦型)
 - 受験情報の適切な提供と活用

D 信頼される学校づくり

- 1 学校事故防止と教職員不祥事根絶
 - 安全教育の実施と学校生活環境の管理
 - 公務員としての誠実かつ公正な勤務
 - 教育改革(入試改革)への適切な対応
- 2 地域やPTAと連携した教育の実践
 - 生徒活動を支援する体制の構築
 - PTA活動や学校行事への参加推進
- 3 開かれた学校づくり
 - 各種便りや田村市広報、ホームページやClassiによる情報発信
 - 学校評価の実施と公表